FY2017 Financial Results

2017年4月期 2Q 決 算 説 明 資 料

株式会社フルスピード

Full Speed Inc. Dec. 9<sup>th</sup> 2016



**Topics** 

- ↑ 03 中期事業方針 Mid-Term Strategy Summary 34

### Appendix

フルスピード社 会社概要 | About Full Speed Group 39



## 好調なアドテクノロジー事業が貢献、大幅増収・増益

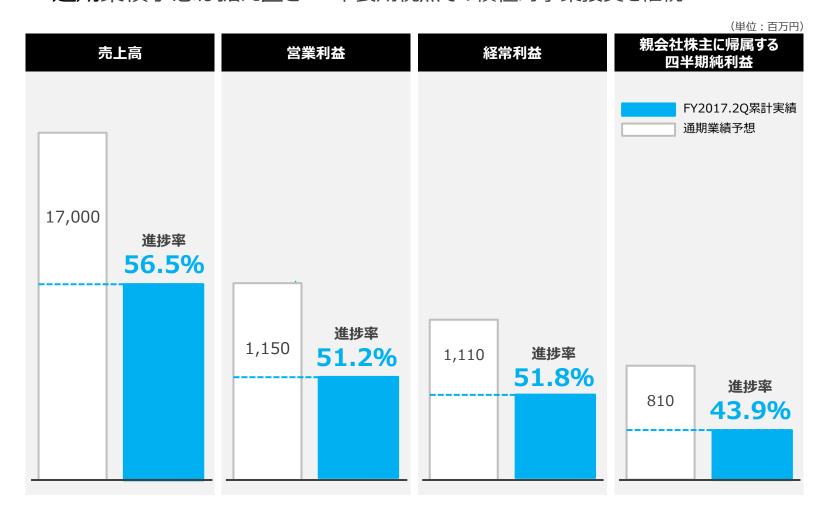
- DSP、アフィリエイトプラットフォーム、動画アドネットワークが順調進捗
- 中期事業方針の取組みも進捗(訪日領域・ヘルスケア領域・オフショア開発)

				前年差	前年比
FY2017 2Q累計	売上高	9,611百万円		+ 2,278 百万円	+31.1%
	営業利益	589百万円		<b>+137</b> 百万円	+30.4%
FY2017 2Q累計 セグメント	セグメント	売上高	セグメント利益		益
	アドテクノロジー	6,425百万円		706百万円	+28.6%
	インターネット マーケティング	4,792百万円		219百万円	+32.6%
	その他	65百万円		25百万円	+1.4%



## FY2017業績予想達成に向けて順調に進捗

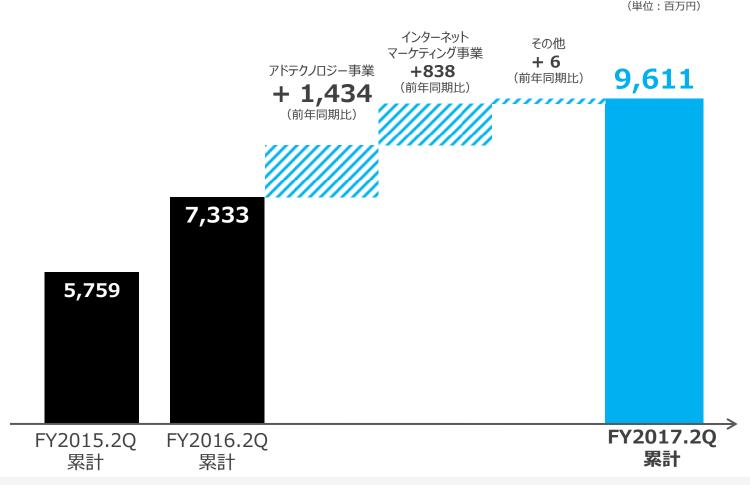
- ●計画外の貸倒引当金(▲121百万円)が1Qに発生したものの完全吸収
- 通期業績予想は据え置き \*中長期視点での積極的事業投資を継続





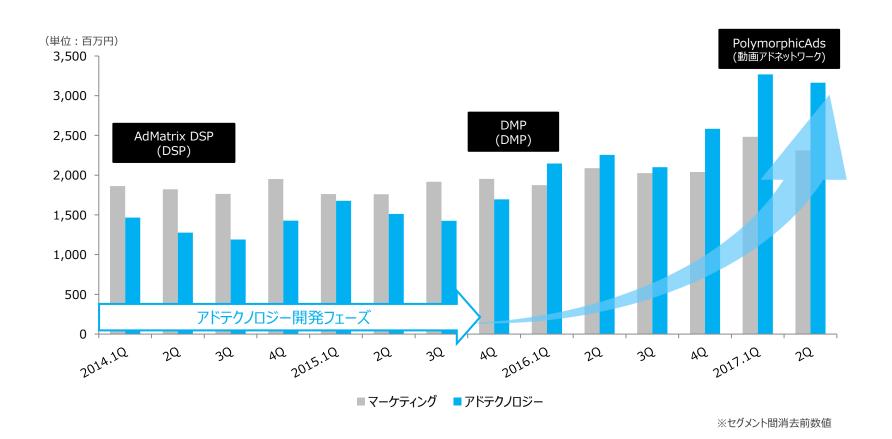
## 売上高は前年同期比+31.1%(+2,278百万円)

- アフィリエイトプラットフォーム事業、DSP事業が好調
- 成長市場であるSNS運用広告も順調拡大



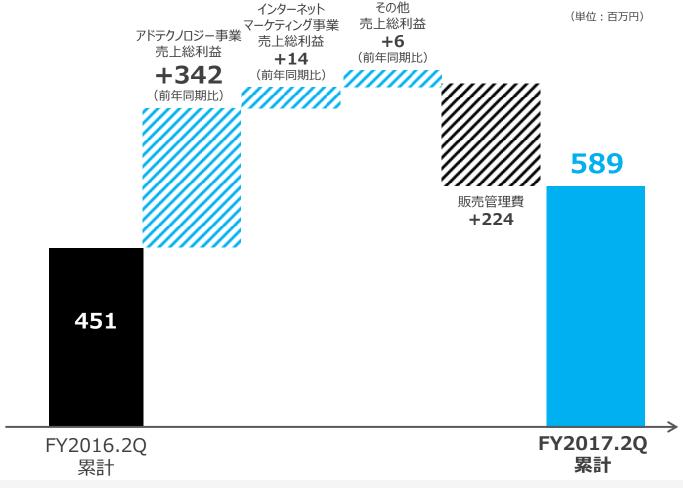
### 四半期別売上高推移

## アドテクノロジー領域へ本格進出し アドテクノロジー事業中心の収益体制を実現



## 営業利益は前年同期比+30.4%(+137百万円)

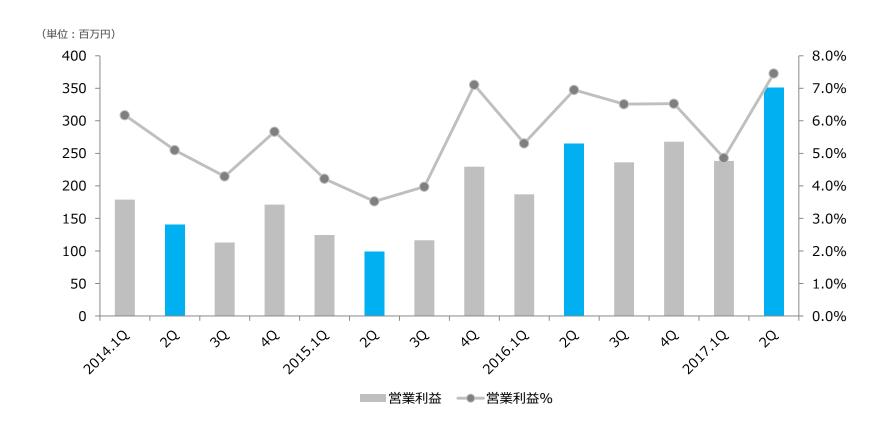
- ●アドテクノロジー事業の大幅増益が牽引
- 人材関連や貸倒引当金の増加により販管費増加



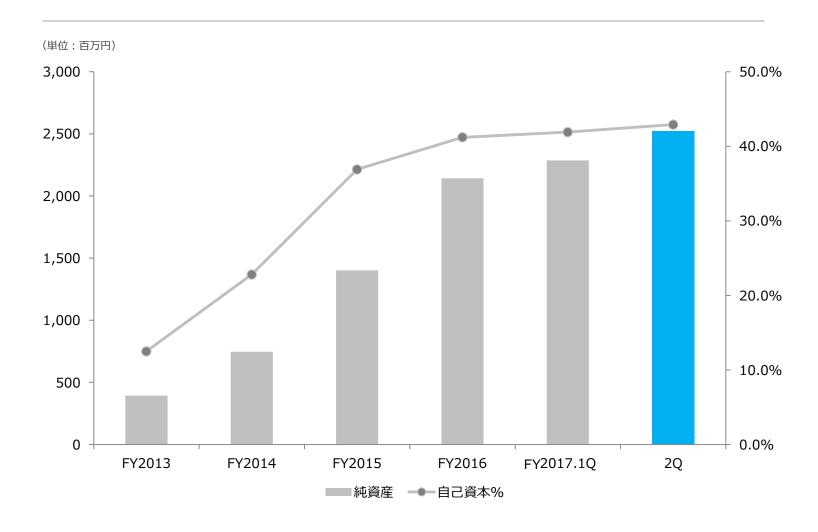


### 四半期別営業利益推移

事業ポートフォリオ転換により、アドテクノロジー関連投資を吸収し 営業利益率は 7.4%まで上昇



# 純資産 25.2億円、自己資本比率 42.9% 強固な財務体質の実現





1 アドテクノロジー事業の進捗

2 訪日インバウンド事業の進捗

3 インターネットマーケティング事業の進捗

1 アドテクノロジー事業の進捗

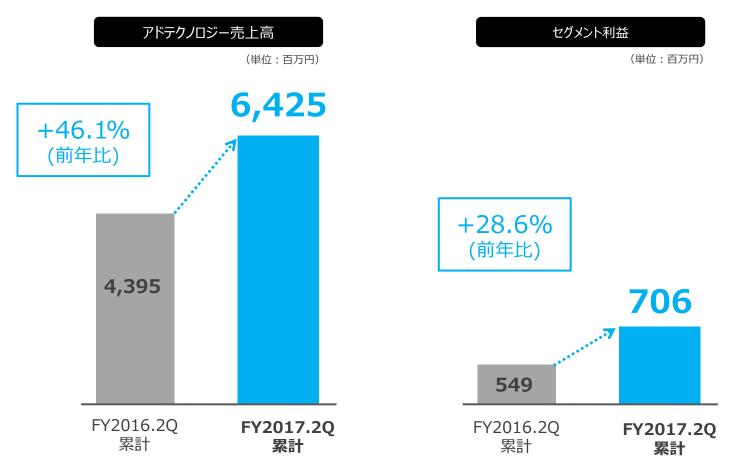
2 訪日インバウンド事業の進捗

3 インターネットマーケティング事業の進捗



## 大幅な増収・増益

- アフィリエイトプラットフォーム事業・DSP事業ともに拡大推移
- 下期および来期以降は動画アドネットワーク事業の収益貢献を期待

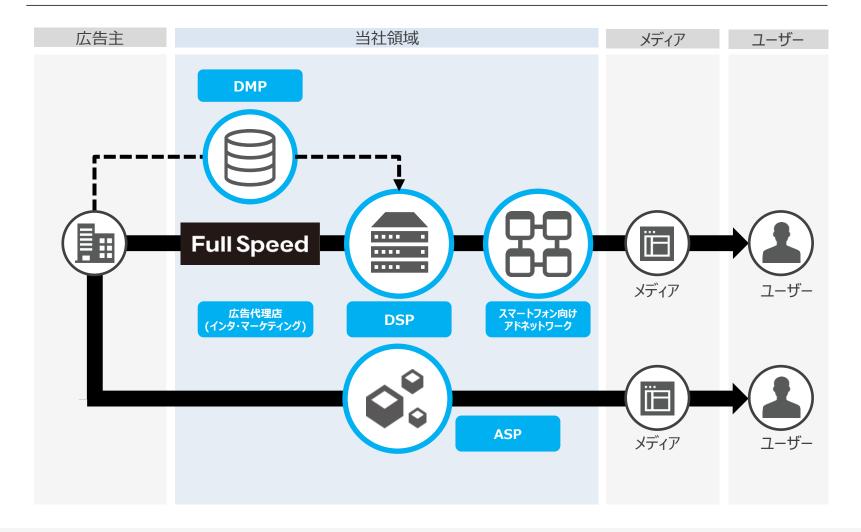


\*セグメント間消去前数値



## バリューチェーンの垂直統合展開を推進

- 独自アドテクノロジー・プラットフォームを開発し、マーケティング事業と合わせて一気通貫展開
- 蓄積したデータ・ノウハウを活用し、高精度なマーケティング活動支援を実現







## 国内唯一の機能を搭載した独自ターゲティング型DSP

● IPアドレス情報との連携により、2,000以上のカテゴリーから 潜在顧客となる企業単位へのオフィスターゲティングを実現

特徵1

### 独自のターゲティングを含め、豊富な配信が可能

オフィスターゲティングを始め、これまでのDSPで実現できなかったターゲティングを可能に



オフィスターゲティング カテゴリー

業種

上場企業

資本金

従業員

特殊

他

特徴2

### 従来のバナーに加え、様々なフォーマットに対応

ネイティブアドのネットワーク提携をはじめ、動的にサイトのイメージや レイアウトに沿う広告表示 (静止画・動画) をすることが可能



特徴3

### 国内最大級の在庫量を保有(月間2,000億Imp)

主要SSPと接続しているため、様々なターゲティング、フォーマットに対応することが可能







### AdMatrixシリーズ 新機能追加

- CRO・EFO機能搭載により広告運用をトータルプロデュース
- 「集客」から成約までの導線設計を一気通貫



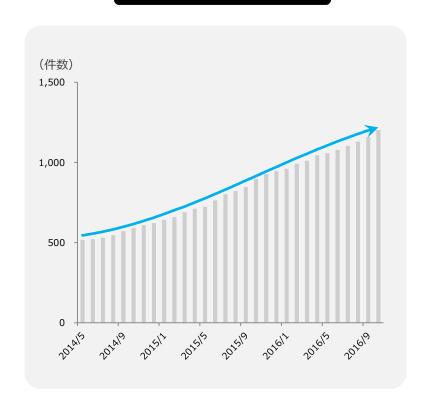




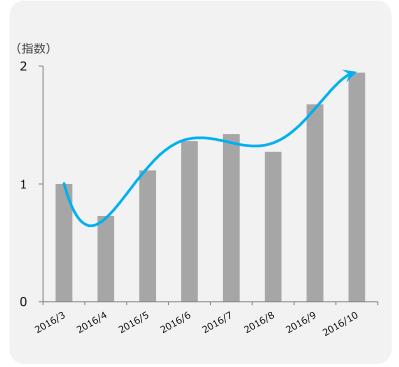
# 代理店展開の加速により、稼働アカウント数を増加

●代理店数の増加・連携強化により、代理店経由の新規件数が増加

### AdMatrix DSP アカウント数推移



### 代理店 獲得売上推移







## ブランディングに特化したスマホ向け動画アドネットワーク

- 各ジャンルを牽引する有力メディアとの提携
- 最も先進的なSSP機能付き動画アドネットワーク

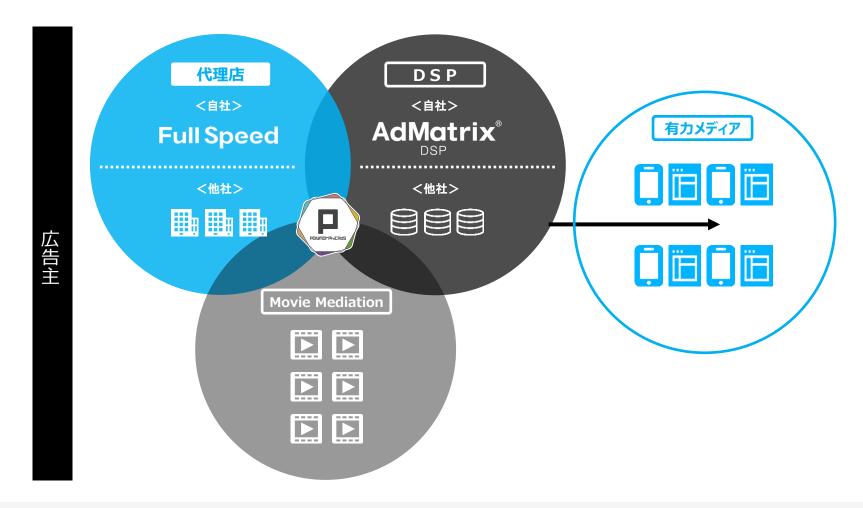
Point① 有力メディア媒体	Point② ターゲティング	Point③ CVR最適化アルゴリズム	
プレミア スポーツ 男性向け 女性向け			
ジャンル毎の有力メディアと続々提携	アプリ向けダイナミックリターゲティングや GEOターゲティング等豊富なターゲティング	スマートフォン端末単位で行動履歴を分 析し入札。コンバージョンレートを重視した アルゴリズム。	





## モバイルアドネットワーク業界最大級の動画広告在庫

- アドネットワークによるメディエーション対応
- 複数のDSP接続 (含/AdMatrix DSP)
- 自社営業および販売代理店経由

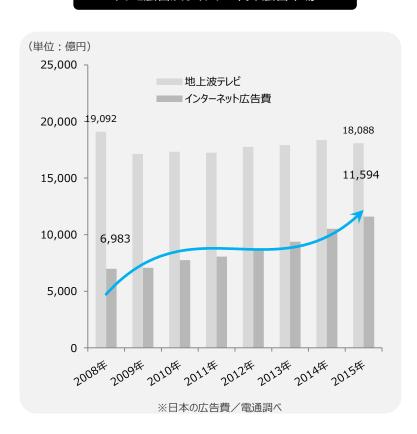




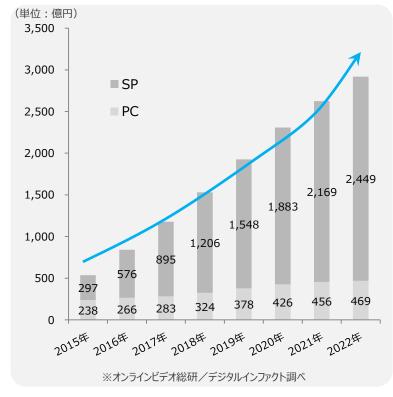
## インターネット広告市場・動画広告市場の予測

- ●「インターネット広告費」は、スマホ・動画・新しいアドテクノロジーを利用した広告が堅調に伸長
- 動画広告市場はスマホ動画広告需要の拡大が市場成長をけん引し、2022年には2,918億円に

### テレビ広告及びインターネット広告市場



### 動画広告市場







# メディア 利用満足度NO.1のASP

### ASPごとの満足率 利用者満足度



※特定非営利活動法人 アフィリエイト・マーケティング協会

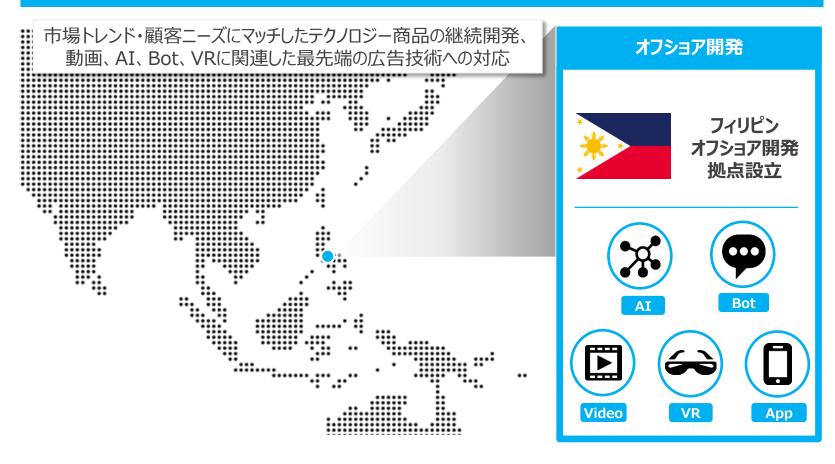




## オフショア開発拠点を設立へ(2017年1月予定)

- 中期事業方針の実現のため、開発基盤強化を目的としたミライ投資を実行
- 独自アドテクノロジー商材、訪日メディア「GoJapan」、その他将来戦略に向けた開発

### テクノロジー基盤の強化



1 アドテクノロジー事業の進捗

2 訪日インバウンド事業の進捗

3 インターネットマーケティング事業の進捗

# Go Japan (去日本)





## 訪日旅行者が最高の日本旅行を楽しむ「GoJapan(去日本)」

- 旅行前の旅の計画から旅行中の周辺検索・情報共有(発信)まで網羅できるアプリ
- 訪日旅行者の旅の目的に応じたコンテンツが揃う日本旅行プラットフォーム



ダウンロードユーザー数

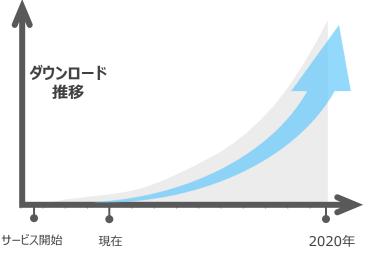


## 差別化の効いた独自集客「メディア・プラットフォーム戦略」

- 中国最大級の動画サイトとの連携 累計視聴回数 6,500万回視聴
- 親会社フリービットの中国SIM販売事業との連携 月間50,000~70,000枚



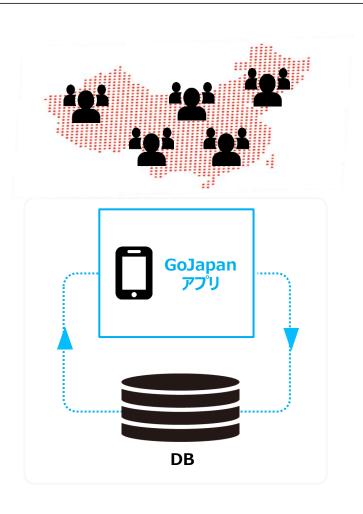






## アクティブ率を高める「コンテンツ・プラットフォーム戦略」

- 日本最大手越境ECプラットフォームと戦略的業務提携
- 魅力あるグルメコンテンツを中心



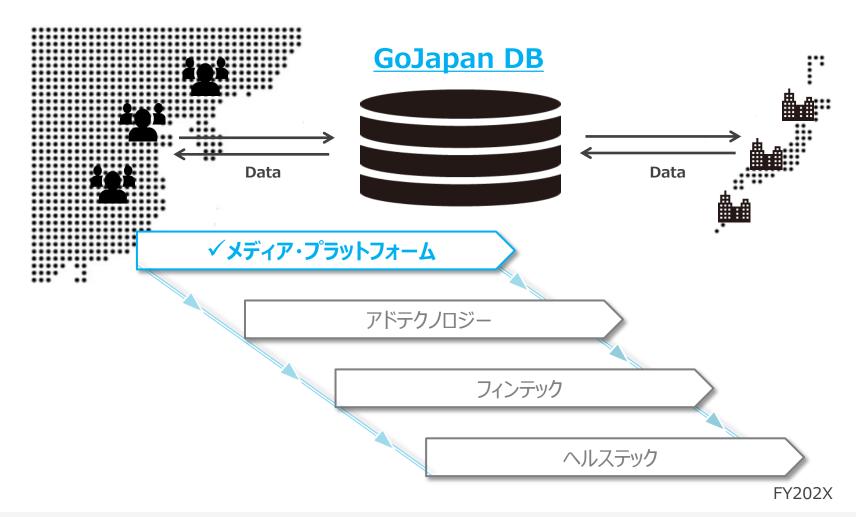






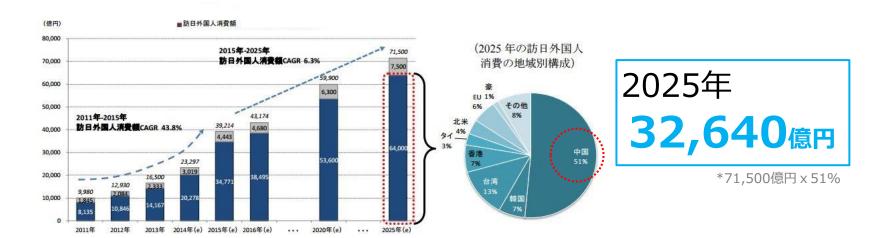
## 訪日関連データの圧倒的保有→多角展開の実現

- GoJapanで蓄積した多角的データをDMP管理
- 当社の技術力と掛け合わせて次フェーズの事業展開の実現



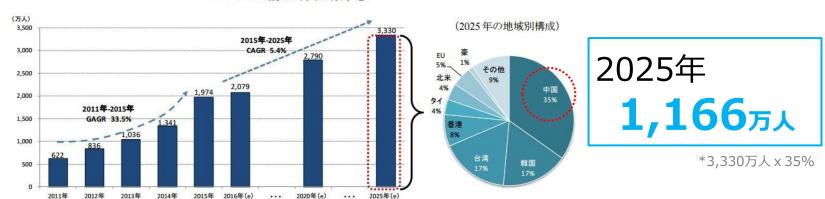


### 訪日観光消費予想(中国)



### 訪日外国人予想(中国人)

#### 訪日外国人数予想



出典:みずほ銀行「訪日観光需要の極大化に向けたインバウンド戦略」

1 アドテクノロジー事業の進捗

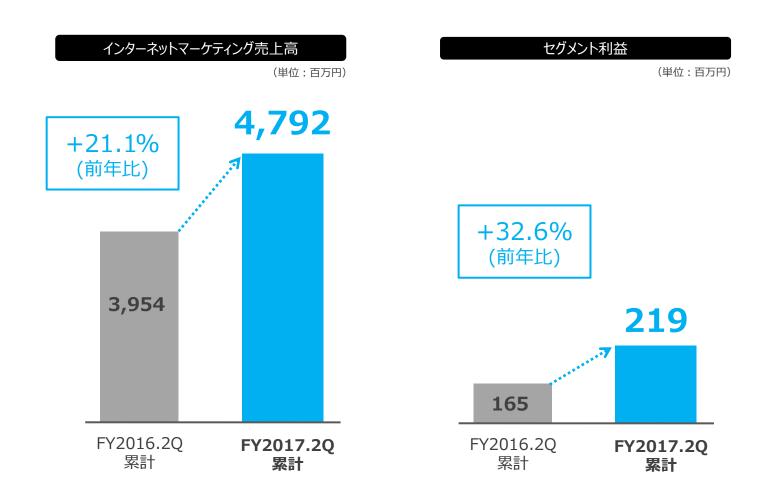
2 訪日インバウンド事業の進捗

3 インターネットマーケティング事業の進捗



## 売上高・利益ともに順調に拡大

● ソーシャル関連、アフィリエイト広告が牽引、前年比+21.1%





## ソーシャルメディア広告売上高は順調に拡大

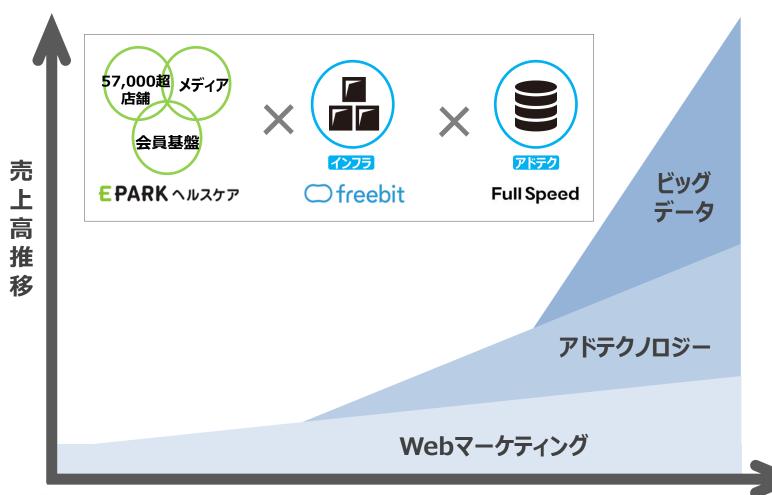
● Facebook、Instagram、Twitter、LINEなどの関連広告が順調に成長

### ソーシャルメディア売上高推移 (指数) 10 8 6 4 2 0 FY2015 FY2015 FY2016 FY2016 FY2016 FY2016 FY2017 FY2017 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 4Q 1Q 2Q 4Q 1Q 2Q 3Q 3Q



## グループ企業 EPARKヘルスケア社との連携スタート

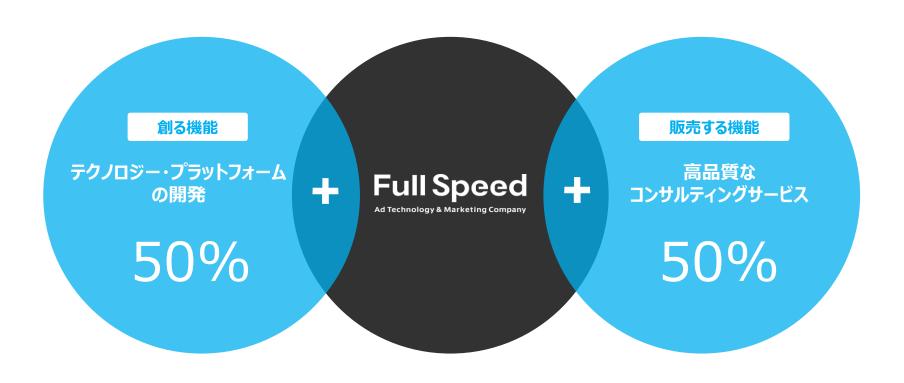
● 全国57,000店舗を超える規模の調剤薬局ネットワーク、会員基盤、DBを活かし、 ヘルスケア領域での競争力創造



FY2017 FY202X



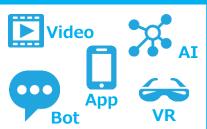






### テクノロジー基盤の強化

☑市場トレンド・顧客ニーズにマッチしたテクノロジー商品の継続開発、 動画、AI、Bot、VRに関連した最先端の広告技術への対応



### 成長領域特化型のサービス展開(ヘルスケア・訪日)

☑訪日インバウンド市場:中国地域からアジア地域へ

✓ヘルスケア市場:メディア/アプリ/ウェアラブル端末との

連携によるビッグデータに裏付けられる高品質マーケティング



### 成果にコミットできる運用・コンサルティング体制の拡充

☑自社商材/他社商材問わず、顧客の求める成果を追求した コンサルティング力および体制の強化







売上高

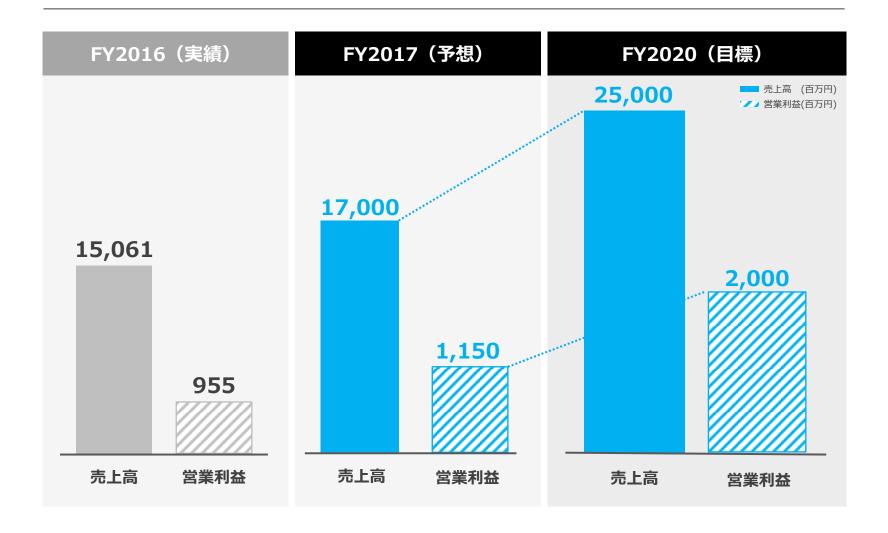
250億円

営業 利益

20億円

営業利益 成長率

+20%



# ■ フルスピード社 会社概要

About Full Speed Group

会社名 株式会社フルスピード | Full Speed Inc.

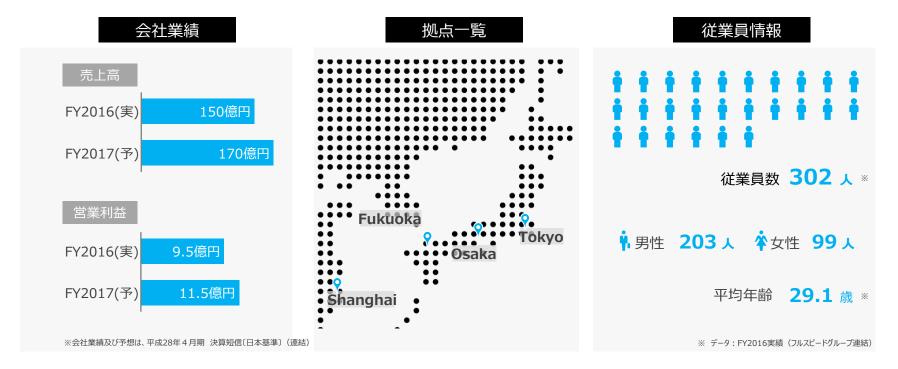
事業内容 アドテクロノジーの開発及びインターネットマーケティング事業

• 設立 2001年1月4日

• 資本金 8.9億円

上場月 2007年8月 (東証マザーズ上場)

年商 150億円(※2016年4月期 連結売上実績ベース)





Ad Technology & Marketing Company

### 連結子会社

株式会社フォーイット

FOR I T

アフィリエイト広告事業

株式会社ファンサイド

Fanside

メディアサイト運営事業

上海赋络思广告有限公司

Full Speed 赋络思

海外事業

### 持分法適用会社

株式会社シンクス

(5)

SYNX デジタル

マーケティング事業

### 関連会社

株式会社ゴージャパン



広告代理店事業

亜智遊(北京)信息科技 有限公司



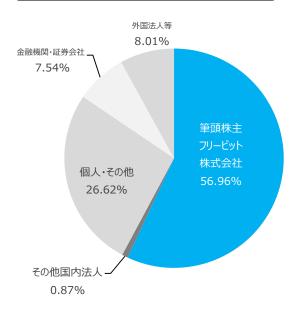
アプリメディア 制作・運営事業



### 株式数·株主数

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済み株式数	15,571,000株
株主数(議決権あり)	4,856名

### 所有者別株主構成



## 上位株主(1位~10位)の状況

2016年10月31日現在

順位	株主氏名	所有株数	比率
1	フリービット株式会社	8,870,400	56.96%
2	株式会社SBI証券	425,900	2.73%
3	CREDIT SUISSE SECURITIES (EUROPE) LIMITED PB OMNIBUS CLIENT ACCOUNT	325,500	2.09%
4	一般個人株主	315,000	2.02%
5	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	304,100	1.95%
6	楽天証券株式会社	152,200	0.97%
7	モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	135,829	0.87%
8	CREDIT SUISSE SECURITIES (EUROPE) LIMITED MAIN ACCOUNT	126,000	0.80%
9	松井証券株式会社	125,800	0.80%
10	一般個人株主	102,800	0.66%



本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

### Disclaimer

### 免責事項

本資料は株式会社フルスピードの2017年4月期 第2四半期の業績及び経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものでありません。

本資料に記載した意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、また、今後、予告なく変更することがあります。